



エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。*ホームページからでも見られます

今月の環境イベントテーマ:「熱中症警戒アラートから熱中症特別警戒アラートへ」

今年の夏は暑い!これまで観測された中で、最も高かったのは「41.1℃」で2018年埼玉県熊谷市、2020年8月17日に静岡県浜松市の気温です。気温の上昇に伴って、日本の熱中症死亡者数は増加しつつあり、年間1,000人以上の方が亡くなることも珍しくありません。しかし、熱中症は予防できる病気です。政府と地方公共団体ではさまざまな熱中症対策に取り組んでいます。

環境省と気象庁は21年度より国民へ熱中症予防行動の呼びかけとして、暑さ指数(WGBT)予想値が33以上になった場合に「熱中症警戒アラート」を発表しています。さらに翌日の日最高暑さ指数(WGBT)の予測値が35以上となった場合などに24年度から新たに運用された「熱中症特別警戒アラート」を発表します。

【暑さ指数とは(WGBT)】 $WGBT = 0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$

暑さ指数(WGBT:湿球黒球温度)とは、人間の熱バランスに影響の大きい気温・湿度・輻射熱(ふくしゃねつ)の3つを取り入れた指標です。輻射熱とは日射しを浴びたときに受ける熱や、地面、建物、人体などから出ている熱です。温度が高いものからはたくさん出ます。気温、湿球温度、黒球温度をもとに算出されます。

○黒球温度…弱風時に日なたにおける体感温度と強い相関があります。

○湿球温度…皮膚の汗が蒸発する時に感じる涼しさ度合いを表すものです。



出典元: 環境省 HP ecojin <https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/eye/20240710.html>

環境省 HP 熱中症予防応報サイト <https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①:「サンゴジュ実」

関東南部以西の暖地の、海に近い山地などに自生する常緑広葉樹で、高さ20mほどになります。庭や公園、学校などで植栽が見られ、成長がはやく萌芽力も強いので生垣にも使われます。

6~7月頃に白い花が咲き、夏頃に房状の実が赤くなってよく目立ちます。その後黒く熟した実は、メジロやヒヨドリなどが食べに来るようです。

「珊瑚樹」という名は、真っ赤な実と果軸をサンゴに見立てたものだそうです。赤色の実は暑い夏の象徴と言えるでしょうか。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②:「タイワンタケクマバチ」

三重県では概ね6月下旬から鳴き始め、8月初旬頃まで声が聞こえるセミです。色は緑っぽいもの、灰色っぽいもの、オレンジ系の色のもの等変異があります。ハネにもまだら模様があって、とまっている木の樹皮などに紛れる隠蔽色(いんぺいしょく)になっています。樹木の低い所で羽化することが多く、羽化殻には泥がついているので、他種との見分けは容易です。成虫はサクラやケヤキの木に多くいて、他のセミと比べてわりと低い所にとまっています。



6 月度環境イベント

<“オオキンケイギク”は特定外来生物です！>

- ◇ ウォーキングコースの街路樹の根元に咲いていました。キバナコスモスだと思っていましたが、よく見ると葉の形が違っていました。確か、去年までは無かったはず！
- ◇ 街道かと思うほど、道の左右に咲いていますね。キレイですけど、どんどん増えていくのを見ているので、少し恐怖を覚えます。
- ◇ 昨年、近くの墓地に生えているのを友人に教えていただきました。今年も墓地のあちこちに生えているのを見つけて引いています。
- ◇ 道路の法面緑化に使用されていたとは知りませんでした。どうして道路いっぱい咲くのか不思議でした。まだまだ、特定外来生物と認識していない人が多いように思います。
- ◇ オオキンケイギクは外来生物とは知らなかったです。コスモスに似ているので、きれいだなと思っていたので驚きました。知らない人がいると思うので、知ってもらう必要があるなあと思いました。また知らない人に伝えたいと思います。



◇ 自宅周辺では見かけないですが、玉城の道路沿いでたくさん生えてました。セイトカアワダチソウ等もそうですが、なかなか根絶できないですよ。どこに咲いているか分かりやすい今の時期に根こそぎ駆除するのがいいのでしょうか。



- ◇ オオキンケイギク、初めて知りました。見た事もないと思います。アメリカザリガニは知っていましたが、植物でも特定外来生物があるんですね。



◇ 車で走っていると、よく路肩で見て「キレイだな」と思っていたのですが、まさかこんな害があったなんて！我家の近くにはありませんが、もっと皆が知った方が良いと思いました。

◇ とても可憐な花なのに、丈夫で繁殖力が強いと嫌われるのですね。2～3年まで特定外来生物と知らず育てていました。今ではいつの間にか絶えてしまいました。肥料もやらず繁殖すると困ると思い、日当たり悪く隅っこの方だったからかも。それで良かったのですね（育てていたら罰金とは知らなかった）

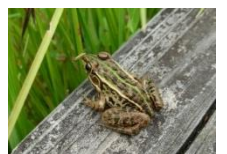
◇ 毎年、市の広報でオオキンケイギクの駆逐が載りますが、あまり効果がありません。私は見つけると直ちに抜いて処分します。しかし、道路脇など車で走っている時に見つけるのは諦めます。すると、翌々年になると立派なオオキンケイギクロードになっています。物凄い繁殖力です。

◇ 我が家の庭にも以前はオオキンケイギクがありましたが、数年前に特定外来生物だということを知ってびっくり！結構、きれいで気に入ってましたが、すぐに処分した事を覚えています。今年はポピーに似たナガミヒナゲシが有毒で肌がかぶれる恐れがあると騒がれていましたが、毎年庭で気にせず眺めていました。恐ろしや～、今年はこれも排除しました。

「生物多様性&季語」のテーマ


<トノサマガエル>

- ◇ 田んぼ、畑至る所で見つけます。青ガエルや土ガエルも多いですよ。





- ◇ 早朝1時間、花畑の草引きをしています。終わって畑から出ようとするとカエルが一匹ピョンと飛び出しました。思わず「また明日ね」と声をかけました。
- ◇ 自宅の周囲は田畑が多いせいか、庭で頻繁に見かけますが、どちらかというオスの方が多いように思います。近づいていても、特に逃げる様子はありませんが、小さい頃に毒がある種類もいるから触らないように言われた記憶があります。
- ◇ オスの方が大きいのかと思っていましたが、メスの方が大きいとはびっくり！畑や庭で見ました。5年程前の事です、メダカの水槽に入って食べられてしまった事もあり、カエルは苦手です。

<ネジバナ>

- ◇ 朝熊山公園に咲いていました。ホントに右巻きと左巻きがあるんですね。
- ◇ 近くの用水池の周りの草の中で、咲いているのを見かけます。らせん状に咲くピンクの花が可愛いですね。
- ◇ 毎年、自宅の鉢に生えてきます。濃いピンクで左巻きでした。つぼみ？もきれいに斜めに規則正しく並んで不思議な花です。素朴で可愛いです。
- ◇ 職場に生えていたので見た事はあったのですが、名前は知らず「ネジネジバナ」と呼んでいましたが、見たままだったのだなと思いました。私が見たのも左巻きでした。
- ◇ 実家の庭に毎年、濃いピンクの花が咲きます。右巻きと左巻きがあるとは知らなかったです。
- ◇ 図書館の芝生広場で見つけました。昔からネジバナが大好きなので、この花を見つけるととても幸せな気持ちになれます。
- ◇ 庭に2,3本咲いています。濃いピンク色をして右巻きです。”ネジバナ“と言う名前だと初めて知りました。

♪なんでもおたよりコーナー



- ◇ 下水道工事が行われ、いよいよ我家もうなぎ工事をするのですが、結構お金が必要です。しかし、来年から清掃を頼まなくていい、下水道代は必要で、プラスマイナスゼロですよね。
- ◇ 以前、子どもが使っていた椅子のクッションを、汚れたら洗って使っていましたが、布が弱り破けて中の綿が出てきたので処分して、新しく買い替えようかと思ったけど、滅多に使用しない来客用の座布団があるので、それを使う事にしました。物は増やさないようにしたいです。
- ◇ 友人が「ナビの上にタオルなどをのせて直射日光を遮らないと壊れるよ」と言われていたけれど、放置していたら7年目に壊れた。買い替えたので教えてもらった通り、日光を遮るようにしている。最近の気温は尋常じゃないので、絶対壊れるわと思います。
- ◇ 四日市から鈴鹿に転居しました。四日市では、ゴミはほぼ燃やせるゴミとして出せ、分別が楽でした。一方、鈴鹿はとても細かく分別が難しいです。常にこれは何ゴミ？と考えながら…、なるべくゴミにならない商品を買う方向で生活を変えていきたいと考え始めました。「楽」に慣れるのも考えものですね。

編集後記

オオキンケイギクについて、たくさんお便りをいただきました。特定外来生物と知らずにキレイだなと思っていたのは私も同じです。みなさんのお近くでもたくさん咲いているんですね。最近道に咲いている百合を見つけて調べてみたら、シンテッポウユリ“という「その他の総合対策外来種」でした。対策の必要な外来種、多いですね！